

ながほら
陸前高田・長洞元気村 復興の闘いと支援
2011～2017

実践！復興まちづくり

復興まちづくり研究所 【著】

これは津波で甚大な被害を被った
長洞元気村復興のドキュメントだ!

- ◆東日本大震災では、多くの仮設住宅がつくられた。しかし、住まいを「供与」するだけでは、被災者は孤立した日々を送らざるをえない。
- ◆岩手県陸前高田市の小漁村集落・長洞では、行政と交渉して集落の中に被災者がまとまって住める仮設住宅をつくり、助け合いながら復興に向け主体的な取り組みを進めようとしていた。
- ◆復興まちづくり研究所は、そうした村びとの活動を支援し、仮設住宅団地「長洞元気村」の実現に結び付けた。また、被災者主体の復興への取り組みを多角的にサポートしてコミュニティの「まるごと復興」に寄与した。
- ◆これらの活動は、NHKの「週刊ニュース深読み」などでも紹介され、復興まちづくりのトップランナーとして話題となる。

❖ もくじ ❖

- 第1章 長洞元気村の誕生
- 第2章 復興協議と高台移転
- 第3章 なでしこ会と好齢ビジネス事業
- 第4章 「なでしこ工房&番屋」の建設
- 第5章 提言から復興まちづくりへ
- 第6章 陸前高田市へのエール

2017年10月上旬発行予定



●A5判並製 定価=本体1800円+税

発行:合同フォレスト 発売:合同出版

.....全国書店・Amazonでもお求めいただけます.....



profile.....

復興まちづくり研究所

- 濱田 甚三郎 (はまだ・じんざぶろう)
理事長/都市プランナー
阪神・淡路大地震で神戸市にコンテナを使った仮設住宅を提案。「仮設市街地」の概念を生み出す。その後、東京都の震災復興マニュアルに仮設市街地の考え方を盛り込む。首都圏での防災まちづくりのほか、国内外での災害復旧・復興の調査、被災地支援に取り組み。
- 原 昭夫 (はら・あきお)
副理事長/自治体まちづくり研究所主宰
- 山谷 明 (やまたに・あきら)
理事(事務局長)/株式会社ETプランニング代表
- 鳥山 千尋 (とりやま・ちひろ)
理事/まちづくりプランナー
- 大熊 喜昌 (おおくま・よしまさ)
理事/都市プランナー/足立区まちづくりトラスト運営委員長
- 江田 隆三 (えだ・りゅうぞう)
理事/株式会社地域計画連合代表取締役/認定都市プランナー
- 平野 正秀 (ひらの・まさひで)
理事/東京都都市整備局勤務(非常勤)
- 戸羽 貢 (とば・みつぐ)
一般社団法人長洞元気村代表/戸羽鋳金工業代表
- 村上 誠二 (むらかみ・せいじ)
一般社団法人長洞元気村事務局長

申込書

ながほら
陸前高田・長洞元気村 復興の
闘いと支援
2011～2017

実践！復興まちづくり

復興まちづくり研究所〈著〉

■定価=本体1800円+税

ご送付先 〒

お名前

お電話

お申込先 濱田 甚三郎

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東2-22-27

E-mail : jin-fmk@vesta.ocn.ne.jp